

## 平成20年度入学試験問題

# 数 学

### 注 意

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は6ページ、解答紙は3枚である。  
「始め」の合図があったら、それぞれページ数および枚数を確認すること。
3. 「始め」の合図があったら、すべての解答紙それぞれ2ヶ所に受験番号を記入すること。
4. 解答は、黒色鉛筆(シャープペンシルも可)を使用し、すべて所定の欄に記入すること。欄外および裏面には記入しないこと。
5. 試験終了後、監督者の指示に従って、解答紙の順番をそろえること。
6. 下書き等は、問題冊子の余白を利用すること。
7. 解答紙は持ち帰らないこと。

1

空欄にあてはまる適切な数、式、記号を解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

(1) 次の式

$$\sin \theta \cos \theta \cos 2\theta \cos 4\theta \cos 8\theta \cos 16\theta \cos 32\theta$$

は  $\sin$  を使った最も簡単な式で表すと  $\boxed{\text{ア}}$  となるので、

$$\cos 20^\circ \cos 40^\circ \cos 80^\circ \cos 160^\circ \cos 320^\circ \cos 640^\circ$$

の値は  $\boxed{\text{イ}}$  であることがわかる。

(2)  $2^{10} < \left(\frac{5}{2}\right)^n < 2^{50}$  を満たす自然数  $n$  は  $\boxed{\text{ウ}}$  個ある。また、 $2^{50} < 2^n + \left(\frac{5}{2}\right)^n < 2^{100}$  を満たす最小の自然数  $n$  は  $\boxed{\text{エ}}$  で最大の自然数  $n$  は  $\boxed{\text{オ}}$  である。ただし、 $0.301 < \log_{10} 2 < 0.3011$  である。

(3) 方程式  $x(x+3)^2 - y = 0$  の表す曲線を  $C_0$  とする。

1 曲線  $C_0$  を  $x$  軸方向に 2、 $y$  軸方向に 2 だけ平行移動して得られる曲線  $C_1$  の方程式は  $\boxed{\text{カ}}$  である。

2 原点に関して曲線  $C_0$  と対称な曲線を  $C_2$  とする。2つの曲線  $C_1$  と  $C_2$  の交点の座標は、 $x$  座標が小さい順に、 $(\boxed{\text{キ}}, \boxed{\text{ク}})$  と  $(\boxed{\text{ケ}}, \boxed{\text{コ}})$  である。また、2つの曲線  $C_1$  と  $C_2$  で囲まれた図形の面積は  $\boxed{\text{サ}}$  である。

3 この図形と同じ面積を持ち、 $x \geq 0$ 、 $y > 0$  の領域で、2つの曲線  $C_1$  と  $C_2$  の交点を通る直線と  $y$  軸に接する円の中心の座標は  $(\boxed{\text{シ}}, \boxed{\text{ス}})$  である。

2

1 から  $n$  までの自然数が書かれた  $n$  枚のカードが箱に入っている。この箱からカードを 1 枚ずつ無作為に  $n$  枚すべて取り出す。  $i$  ( $1 \leq i \leq n$ ) 枚目に取り出したカードに書かれた自然数を  $N_i$  とする。いま、すべての自然数  $i$  で  $N_i \neq i$  であるようなカードの選び方の総数を  $a_n$ 、  $N_i = i$  である  $i$  の個数を  $X$  とする。次の問いに答えなさい。

- (1)  $n \geq 3$  のとき、  $a_n$  と  $a_{n-1}$  と  $a_{n-2}$  の間に成り立つ関係式を求めなさい。
- (2)  $k = 0, 1, \dots, n$  に対して、  $X = k$  となる確率を求めなさい。
- (3) 確率変数  $X$  および  $X^2$  の期待値をそれぞれ求めなさい。

3

D を半径 1 の円盤, C を  $xy$  平面上の  $|x| + |y| = 1$  を満たす点  $(x, y)$  からなる図形とする。D が  $xyz$  空間内を動くとき, D の中心が C 上にあり, かつ D を含む平面は常に  $y$  軸と直交するように動くものとする。D が通過する部分からなる立体を  $V$  とする。次の問いに答えなさい。

- (1)  $0 \leq t \leq 1$  に対して, 余弦が  $1 - t$  になる角度を  $\theta(t)$  ( $0 \leq \theta(t) \leq \frac{1}{2}\pi$ ) で表す。すなわち,  $\cos \theta(t) = 1 - t$  である。このとき,  $\int_0^1 \theta(t) dt$  の値を求めなさい。
- (2) 立体  $V$  を平面  $y = t$  ( $0 \leq t \leq 1$ ) で切ったとき, 断面積を  $t$  と (1) で定義した関数  $\theta(t)$  を使って表しなさい。
- (3) 立体  $V$  の体積を求めなさい。